

平成26年度「豊田エコ交通月間」のご紹介

<目次>

1. はじめに
2. 本年度の活動方針
3. 「豊田エコ交通月間」の概要
4. まとめとご意見をいただきたい点

以下、「すすめる会」と略

1. はじめに

1. 「エコ交通月間」とは？ ※昨年より開始

*「**エコ交通**」 ※通勤に限らず、買い物・送迎・ドライブも含む

- (1) 交通手段の変更 : マイカーから公共交通機関・自転車・徒歩への転換
- (2) クルマを上手に利用 : エコドライブ、相乗り、時差出勤、パーク&ライド

*「**エコ交通月間**」

エコ交通を宣言して、実践する月間（普及のためのイベント）

2. 活動対象は？

- (1) 「すすめる会」の**会員事業所の従業員**
- (2) **一般市民の方**

3. 活動の展望は？

* 短期的には、「エコ交通」の普及・理解促進 ※「エコ交通月間」の継続・改善

* 中長期的には、組織的・自立的な活動へ

「すすめる会」活動の展開イメージ



◆わかりやすい目標で、活動の見える化

	短期(2年) 2013年・2014年	中期(5年)	長期(10年)
活動趣旨	・「エコ交通」の 普及・啓発	・ 組織的 な企業・市民活動	・ 文化 としての定着 (ゴミの分別、交通安全 立哨のように)
活動目標	「豊田エコ交通月間」 参加者人数:5,000人	「豊田エコ交通月間」 参加者人数:10,000人	環境方針として位置づけ
重点課題 (手段)	・環境行動によるCO2削減 ・エコ交通への意識向上	・環境行動によるCO2削減 ・ <u>エコ通勤</u> ・ <u>エコ通学</u> ・ <u>エコモ ビ</u> への転換促進	・環境行動によるCO2削減 ・交通ネットワークの充実

※2013年(H25年)9月の「すすめる会」にて承認

昨年活動結果と今後の対応

	H25年度(昨年) 活動結果	今後の対応
「豊田エコ交通月間」	<p>①参加人数 788人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員事業所 569人(72%) ※従業員数の10%(一律)を目標 ・一般市民 219人(28%) <p>②CO2削減量 6.84トン (のべ 7,855 人・日)</p>	<p>①会員事業所: 職場展開に重点 ※H26は、自主設定目標(但し昨年以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人: 通勤手段多様化 ・会社: 通勤制度、シャトルバス等の検討 <p>②一般市民: 参加率向上に重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙での参加・登録、広報宣伝の工夫 ・CO2貢献の情報提供 <p>③開催時期: 安全運動との連携</p>

■「すすめる会」会員事業所の意見(2014年2月6日、総会にて)

- (1)活動趣旨 : 「エコ交通」をより身近な(環境、安全、お財布など)メリットで訴求すべき、業務用車のHV/PHV化も活動対象とすべき
- (2)活動目標 : 今回の実績を考慮した各事業所の自主目標の設定、子どもでもわかりやすい目標表現(例:ペットボトル)の工夫
- (3)展開方法 :
- ① 子どもを対象とした交通安全教育の一環で「エコ交通」を同時に展開 ※中期目標
 - ② 近隣の市も巻き込んだ取組み(県との連携も)、会員拡大
 - ③ 参加登録情報項目および実績報告項目を少なくして、参加ハードルを低く
 - ④ テレビCM、バスのラッピング、Ha:mo(車両)による「エコ交通」街宣
 - ⑤ 可能な場合、企業(または職場単位)で集約して登録・報告できる仕組み
 - ⑥ チラシ・ポスターに加えて、電車・バスの車内放送もしてはどうか

昨年の「まちべん」でのご意見

◆第31回まちべん（H25年度「エコ交通月間」結果、2013年11月25日）

- (1) 渋滞指標以外で、**活動の意義を評価できる指標**を考えてはどうか？ ※CO2貢献度も1つ
 - (2) 活動目標の設定には、市民の共感が得られるものであること
 - (3) ボランティア的な参加形態を検討してはどうか？
 - (4) **企業参加のメリット**の明示 ※すすめる会にて「企業活動紹介」、(株)小野組
 - (5) この活動が正義であるような認識を市民がもてるような工夫
 - (6) 健康診断のような交通診断で、行動変容に結び付ける(個人・企業) ※中期課題
 - (7) 企業間での駐車場のシェア
 - (8) **交通行動の見える化** ※当面「エコ交通月間の継続」(CO2実績、アンケート分析など)
 - (9) 会員事業所の拡大
- など

事業所の通勤実態から言えること

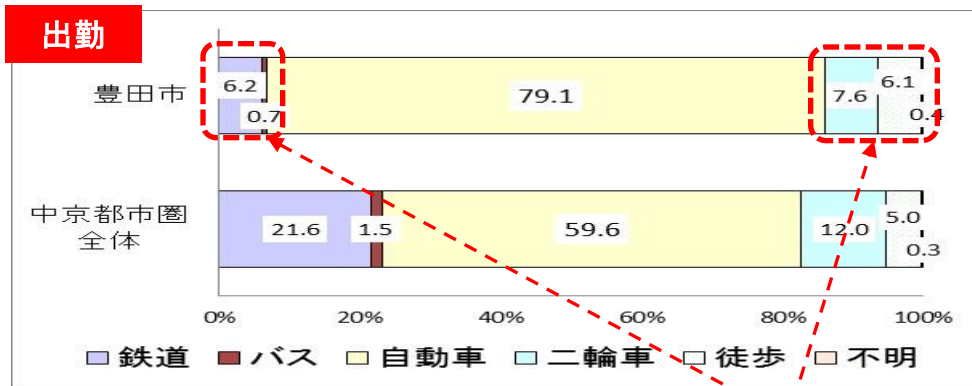
- ◆マイカー以外の通勤割合は、豊田市全体より高い
- ◆しかし、月間への参加は、エコ交通(公共交通)通勤者の一部の方々であった

通勤調査(2013年6月)

- 会員事業所23社からの回答
- 従業員総数 35,329人

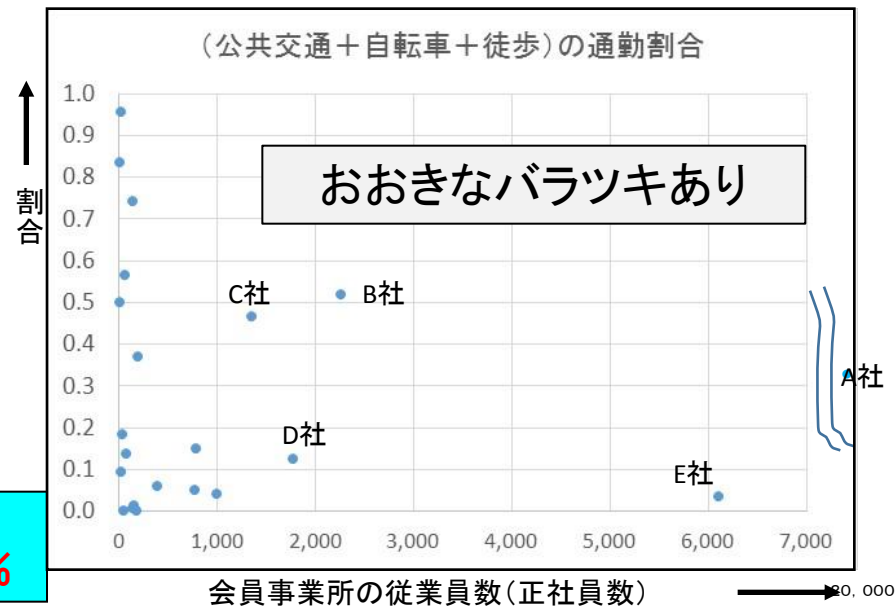


●マイカー以外(公共交通、自転車、徒歩)の通勤割合 = **25.1%** (約8,800人)



出典: 第5回中京都市圏PT調査(平成23年)より

マイカー以外の通勤者割合 = **20.6%**



【参考】 会員事業所の特徴

(2013年6月調査 & 個別ヒアリング)

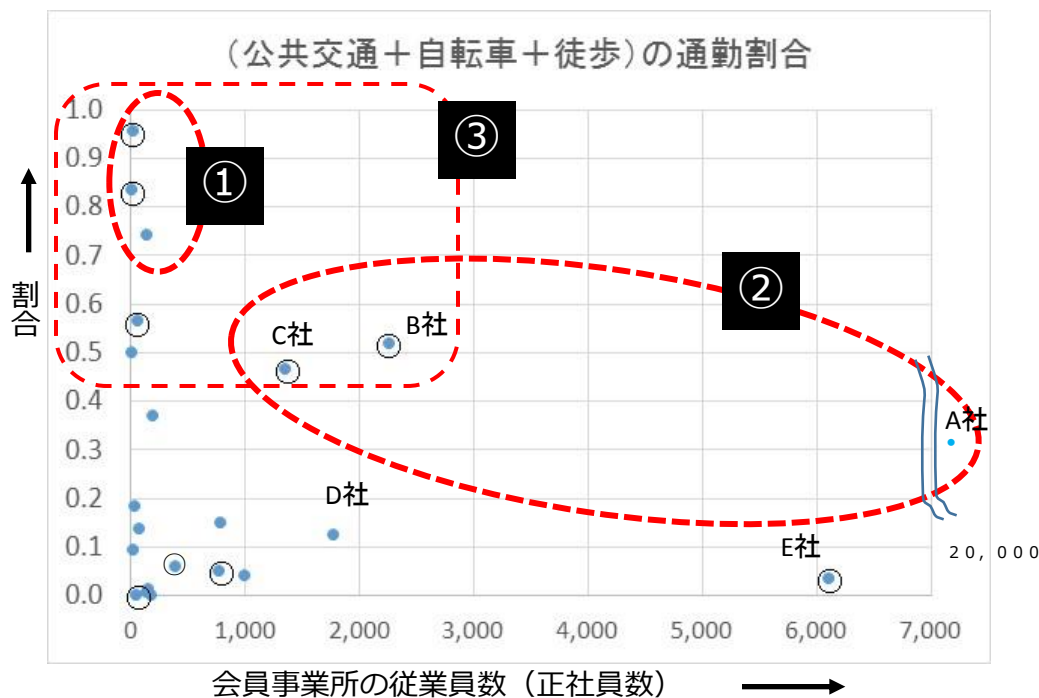


◆ (公共交通+自転車+徒歩)の比率が高い事業所

- ① 鉄道会社
- ② 通勤シャトルバス・連絡バスを導入している従業員数の多い事業所
- ③ 自転車通勤手当を支給している事業所 (下図の○印の事業所)

◆ 比率が低い事業所

製造部門従業員の多い事業所。 鉄道駅・バス停が近くにない。



◆ 通勤手当 (制度) の特徴

項目	支給内容	回答
支給基準	1km又は2km未満は支給せず	5社/19社
自転車	定額または距離で支給あり	10社/16社
公共交通	定期券代実費の支給	19社/19社

昨年の「豊田エコ交通月間」CO2削減量

- ◆ CO2削減量は**6.84トン**（実績報告者481名、登録者に対して61%）
- ◆ 1日・1人あたりで、平均**870 g-CO2**（延べ7,855人・日の参加）

1. CO2排出量（期間中の総量）

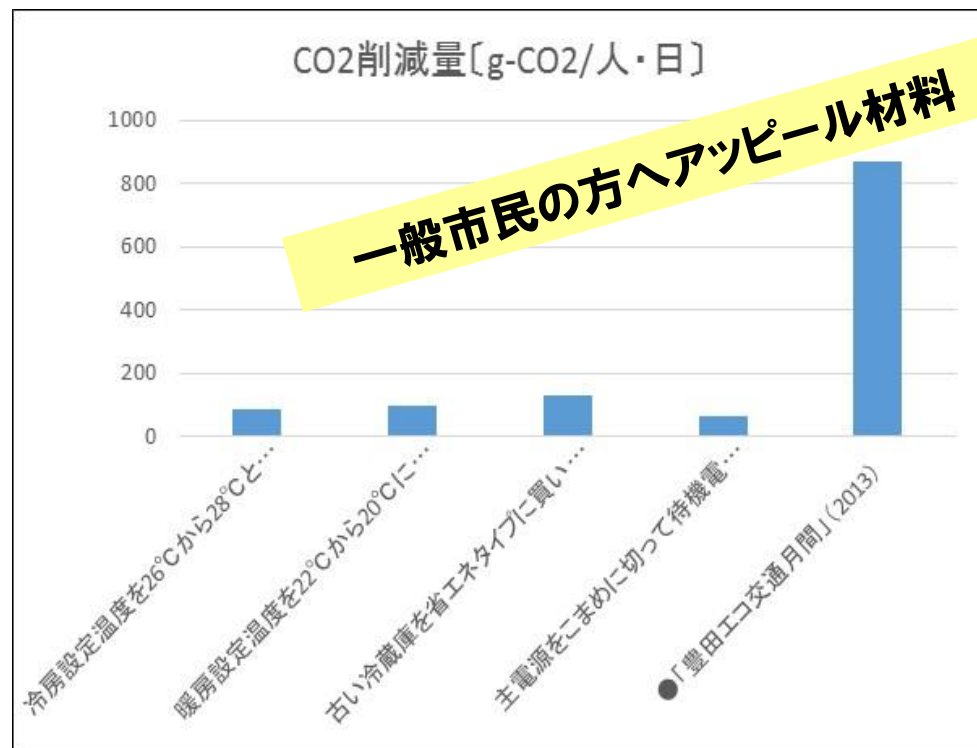
<算出方法>

(1)CO2削減量は、

- ①この期間にエコ交通手段へ変更した人
（1日でも）
- ②エコドライブ実践者（一律5%減で計算）
を日当たりの実績報告から算出。

(2)既に公共交通・自転車・徒歩の人（237人）も登録者人数788人に含まれるが、削減量計算に含めていない。

2. 他のCO2削減活動との比較



2. 本年度の活動方針

1. 活動基本方針 ※昨年度と同じ

- (1) 全市的取組み (一般市民にも拡大した活動)
- (2) 活動の見える化 (参加者のモチベーションにつながる指標)
- (3) 活動の持続性 (会員事業所活動、一般市民の参加)

2. 本年度の活動方針(案) ※昨年度の反省を踏まえて

「エコ交通月間」を通じて、下記を重点対応。

- ① 一般市民への広報・宣伝 (わかり易さと広報活動強化)
- ② 会員事業所の社内活動 (展開しやすさ、職場単位の参加など)
- ③ 交通安全との連携 (「エコ交通」の市民権確保をめざして)

3. 平成26年度「豊田エコ交通月間」概要

1. 開催時期： 9月16日(火)～10月13日(月)

※ 秋の交通安全市民運動(9/21～30)と連携

(とよた3SDライブと「エコドライブ」の共通点の強調)



2. 参加者： 豊田市在住者・在勤者なら誰でも参加可 ※豊田市への出張者もOK

3. 参加登録： Web登録 + **紙登録(新規)**

※ 家族、職場単位(グループ)での参加OK (紙登録で)

4. 告知活動： 主要箇所でのチラシ配布・ポスター掲示

※ 横断幕、吊り下げ広告(愛環の全車両の中央出入口の真上)

※ ラジオ放送、電車・バスの車内放送の追加

5. プレゼント： 抽選で実績報告者に会員の協賛商品を提供(昨年と同じ)



実施企画

	5月	6月	7月	8月	現在	9月			
全体日程		★6/24 「すすめる会」 (第7回)			交通安全フェア★ (8/30、31@松坂屋)	★9/4豊田地区安全運転管理協議会(総会) ★秋の交通安全市民運動 (9/21~9/30) ★とよた産業フェスタ(9/27)			
タスクチーム	★5/15 (第2回)	★6/12 (第3回)	★7/10 (第4回)	★8/7 (第5回)		★9/11 (第6回)			
告知チラシ	★5/22 キックオフ	メールのやりとり 原稿	校正	★7/16 最終稿	7/28 印刷完了	8月8日 受付開始	エコ交通月間 (9/16~10/13)		
登録システム	★5/26 キックオフ	改修案	承認	システム開発	7/18 システム完了	8月8日 受付開始			
ラジオ放送 (FMとよた 番組「あさらぶ」)	★4/14 打診	判断		原稿	8/1済	放送開始	★8/18~9/12で放送 ■平日の1回/日で20回放送 (7:00~9:00時間帯の中で1分程度/回)		
電車・バス (車内放送)			7/2 打診	7/15 正式回答	★2社はOK ・愛知環状鉄道 ・名鉄バス (おいでんバス)	原稿	8/1済	放送開始	★9月1日~15日放送 (朝の時間帯、回数は 交通事業所の判断)
ZIP-FM(試行PGM) 地域プロモーション		6/20 MURC説明会	7/15 合否連絡	★週末イベント紹介 (「パワーブッシュ枠」)が決定		9/10放送(1日のみ) 番組「PEACHY」 10:00-10:10			
事業所自主目標		6/12 アンケート		★7月7日時点で22事業所から回答 自主目標(合計):758人					

<備考>
抽選会:11月28日予定
協賛商品受取:10月上旬

告知チラシ



参加者大募集! どなたでも参加できます
8/8日より登録受付開始!

1日でもOK!
1人でもOK!

まずはやってみよう!

みんなはグループ、ご家族・職場単位などで参加可能!

豊田エコ交通月間
 2014.9/16(火)▶10/13(月)祝

エコ交通に取り組み、豪華プレゼントが当たる!!

自転車や商品券など豪華賞品が当たる!
※抽選当選者は別途ご連絡いたします。抽選結果はHPでご確認ください。

商品券

エコで便利な超小型電気自動車、電動アシスト自転車、Ha:mo RIDEを電車・バスと組み合わせて使ってみませんか?

クルマ休めてエコライフ、SLOW・SMART・STOPで安全なエコドライブ

やってみよう エコ交通

エコ交通ってなに?
 エコ交通とは環境に配慮した交通行動のことだよ。例えば、マイカーから公共交通機関(電車、バス)・自転車・徒歩への変更や、マイカーのエコドライブ運転もエコ交通なんだ。

エコ交通って環境にやさしいんだね。
 そうだね。それ以外にもこんないいことがあるんだよ。

- 1 体重をダイエット
- 2 CO₂をダイエット
- 3 交通事故リスクをダイエット
- 4 家計をダイエット

参加方法 裏面をご覧ください。

とよた3SDライブ トヨタ3SDライブ
 ゆっくり発進、ゆっくり停止、減速時の少ない運転を心がけましょう

9/20(土)はバスの日
 エコ交通月間を機にバスで移動してみましょう

10th 10周年記念

参加方法

- 1 まずは事前に登録してください。
- 2 期間中エコ交通に取り組んで、実績報告をしてください。
- 3 参加者の中から抽選で豪華賞品が当たります。

エコ交通取り組み例

交通手段をマイカーから変えてみましょう
 マイカーから公共交通機関や徒歩、自転車に変えてエコ交通を実践しよう。

車を上手に利用してみましょう
 マイカーを利用する場合でも、エコドライブなどうまく活用してエコ交通を実践しよう。

公共交通機関
 ダイエットにも!

マイカー
 エコドライブ
 相乗り
 車費が上がり、負担にやさしい! 会社と人と一緒に満席!

徒歩
 自転車

時差出勤
 出発時間をずらして、渋滞を軽減!

パーク&ライド

登録方法

2種類あります

- 1 ホームページからの事前登録 <http://ecommute-toyota.jp/>
 ・実績報告もホームページから実施していただけます。
 ・事務局からの返信メールが届かなかった場合は、下記の用紙を送付します。
- 2 下記の用紙での事前登録 **グループの方はこちらで登録**
 下の登録用紙をご記入の上、郵送またはFAXで下記宛先までお送りください。また、同内容を下記メールアドレスへお送りいただいてもご参加できます。

登録用紙

氏名 (グループ参加の場合は) 氏名宛先	会社・部署名
住所 (実報用紙等を送付しず)	
〒	
電話番号	メールアドレス (実報用紙等と同様をメール送付の場合は)
	参加形態 ① グループ() ② 個人

郵送の場合 〒471-0024 豊田県豊田市元城町3-17 元城庁舎西棟4F
 「豊田エコ交通をすすめる会 事務局」(公財)豊田都市交通研究所

FAXの場合 0565-31-9888

メールの場合 ecommute@tttri.or.jp

「豊田エコ交通月間」事務局は、個人情報に関する法令を遵守し、目的(2014-2015年度環境・交通、活動のための経費助成金等)以外には、個人情報を利用しません。

活動詳細はこちらを参照下さい。 [エココミュート](#) [検索](#)

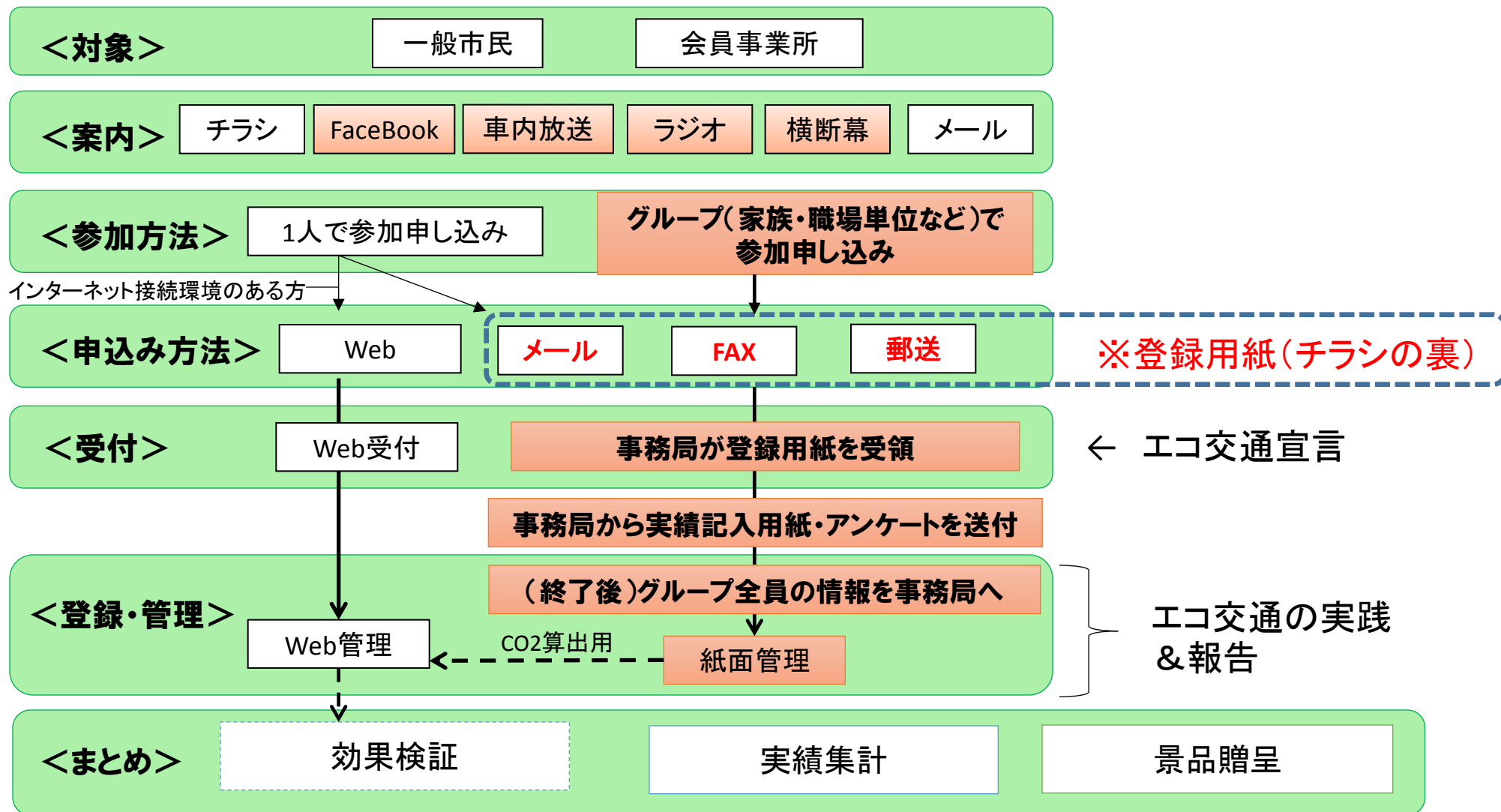
「豊田エコ交通月間」は、豊田市が推進する「環境モラル都市」プロジェクトを支援する取組みです。豊田市内の事業所で組織する「豊田エコ交通をすすめる会」が実施しています。(事務局:豊田市・豊田商工会館3階・豊田都市交通研究所)

この活動の支援センター **公益財団法人 豊田都市交通研究所** TEL. 0565-31-7543 〒471-0024 豊田県豊田市元城町3-17 元城庁舎西棟4F (受付時間:午前9時~午後5時 水・土・日・休) 豊田県

登録用紙
フォーム



受付・登録・報告・事務局集計の流れ



Web登録画面への入り方

◆「すすめる会」のホームページ『エコミュート』のTop画面



The screenshot shows the homepage of the Eco Commute website. At the top, there is a banner with a pink rabbit character riding a bicycle and a man in a white shirt. Below the banner, the text reads "みんなでエコ通勤をしようよ。" (Let's all do eco-commuting together.) and "環境にいいこと! 健康にいいこと! ライフスタイルを見直そう!" (Good for the environment! Good for health! Let's rethink our lifestyle!).

Below this, there are three circular buttons: "エコ通勤って何?" (What is eco-commuting?), "エコミュートスタート!" (Eco Commute Start!), and "今すぐ参加しよう!" (Join now!). A yellow callout box with the text "ココをクリック" (Click here) points to a button that says "エコ交通月間 9/16~10/13 参加者大募集! 抽選で豪華プレゼント! 詳しくはコチラをクリック" (Eco Commute Month 9/16-10/13. Large recruitment of participants! Lottery with luxurious prizes! Click here for details).

Below the buttons, there is a section titled "エコ通勤のメリット!" (Benefits of eco-commuting!) with a list of six points:

1. 電車やバスの中でゆっくり資料に目を通せるよ
2. たくさん歩いて、エコ通勤でダイエット
3. バス・電車通勤ならば、帰りに飲んでも大丈夫だよ
4. 交通事故の確率が減り、交通安全に貢献できるよ
5. 渋滞がなく、快適に通勤できるので、仕事もバッチリ
6. CO2削減につながり、地球に優しい

At the bottom right, there is a QR code.

<http://ecommute-Toyota.jp/ecot/>

告知ポスター



名鉄「豊田市駅」改札口(左側掲示板)



愛環の全車両の中央入り口

◆横断幕

①名鉄「豊田市駅」西側ペDESTリアンデッキ CITY PLAZAへの階段の降口

②名鉄「豊田市駅」東側 参号館への空中通路の西側エンド



4. まとめとご意見いただきたい点

1. 活動目標 ※理解・普及促進活動に重点

- (1) 会員事業所： 昨年以上（自主設定目標） ※家族・職場単位の登録も可
- (2) 一般市民： 昨年以上 ※広報・宣伝の拡大

2. 参加登録方法 ※昨年は個人のWeb登録のみ

- (1) Web登録（昨年と同じ）
- (2) 紙の参加申請も可 登録・報告の簡略化 ※事務局から「実績報告書」の郵送

3. 告知活動 ※新規項目

- (1) 安全連携： **交通安全フェア**（8月30、31日@松坂屋）**豊田地区安全運転管理協議会**（9/4）
- (2) 他事業所展開： 中小企業勤労者センターの機関誌「ワークフレンドとよた（9月号）」折込
- (3) 愛環・名鉄バス（おいでんバス）： **車内放送** 9/1～15
- (4) ラジオ放送： **FMとよた**の番組「あさらぶ」（7:00-9:00）でパーソナリティが紹介 9/1～15